光る知性　豊かな心　強い意志

南中生

長井市立長井南中学校
令和 6年 10月 24日
校長　柿　崎　　円

関心をもつこと　語り継ぐこと

～平和へのメッセージ 長井市戦没者追悼式～



10月20日（日）長井市戦没者追悼式が長井市民文化会館で行われ、さんが平和へのメッセージを堂々と発表しました。

戦没者追悼式　平和の作文　**「ずっと、忘れない」**

長井南中学校三年

「近所の友達が、兵隊として招集された時は、とても怖かった。」亡くなった、私のひいおばあちゃんから聞いた話です。この話を聞いた時の「恐怖心」が、私の中にずっと残っています。昔から知っている人が、自分の親兄弟が、戦争に行くなんて、どんなに怖く、苦しいことだったでしょうか。私には想像することしかできませんが、ひいおばあちゃんの話を聞き、どんな理由があっても、戦争は二度と起こしてはいけない事だと、強く思いました。

私が初めて戦争について知ったのは、小学生の頃、「はだしのゲン」という漫画を読んだ時でした。この作品の中では、ゲンの家族が出征したり、疎開したり、竹槍の訓練をしたりと、今の私たちにはとても想像のできない生活を送っていました。私は、自分の目の前で家族が亡くなったり、自分の考えを言葉にしただけで捕まったりする場面を見て、戦争は怖い、そして人の心まで蝕んでいくものだと初めて知りました。それから、「戦争」に関心を持ち、ひいおばあちゃんに話を聞いたり、戦争のニュースや漫画、動画を見たりしましたが、その度に、戦争とはかけ離れた今の生活が、とても恵まれていると実感します。

しかし、私がそう感じている瞬間にも、世界ではロシアウクライナ戦争、パレスチナ紛争、その他たくさんの国や地域で争いが起こっているのが現実です。そこでは、私と変わらぬ年齢の子供たちや何の罪もない人たちまでもが巻き込まれ、苦しんでいます。そんな現状を前に、私達には、何ができるのか。それは、「関心を持つこと」と「忘れないこと」ではないでしょうか。現在起きていることに目を向け、自分事として考えること、そして七十九年前に日本で起きたあの恐怖と悲しみを二度と起こしてはいけないとみんなで再確認すること、それこそが今私達にできる精一杯のことだと思います。私自身、今まで以上に、戦争に関するニュースと真っすぐ向き合います。そして、ひいおばあちゃんから聞いた話をもっとたくさんの人に伝えたり、他の方の話を聞いたりしたいです。

今、戦争からは遠く離れたこの地で、学校に通えている事、友達と笑い合える事、自分が本当にしたいことを全力でできる事、その全てが、当たり前のことではなく幸せな事です。世界中の人々が武器を手放し、その手と手を取り合い、みんなで平和の恵みをかみしめる日々がくることを心から願っています。

栄光の記録

山形県中学校新人体育大会　南ブロック大会結果

※第３位以上　決勝大会出場

○卓球男子団体		第２位
○卓球男子個人	さん	第１位
	さん	第２位
	さん	第３位
○卓球女子団体		第３位
○柔道男子個人階級別	さん	第３位
○ソフトボール	長井レッドウィングス	第１位



マリ先生　よろしくお願いします！

９月よりお世話になっているＡＬＴのマリ先生の自己紹介です。（紹介が遅くなり失礼いたしました。）

出　　身	ハワイ
好きな食べ物	枝豆、桃、おにぎり
趣　　味	ハイキング、絵を描くこと、読書、コスプレ（自分で洋服を創ることもあります）
南中生へのメッセージ	アロハ！（ハワイ語で「こんにちは」） もし、私を見かけたら、私に話しかけて。恥ずかしがらずに！ 今、私は日本語を勉強中です。 英語は多くの分野で役に立つ重要な教科です。 皆さんが英語を学ぶことにワクワクするように手伝いますね。

ファッショナブルで多彩な趣味をお持ちのマリ先生。南中生もマリ先生にたくさん話しかけて、様々なことを学んでいきましょう。



